

平成31年度予算見積調書

課室名：資源循環推進課
 担当名：循環型社会推進担当
 内線：3108

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B44	食品ロス削減推進事業費		一般会計	総務費	環境費	廃棄物対策費	循環型社会づくり推進事業費	
事業期間	平成31年度～平成31年度	根拠法令	循環型社会形成推進基本法、食品リサイクル法			宣言項目		
					分野施策	051144 資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進		
1 事業概要			5 事業説明					
2030年度を目標年次として、家庭系食品ロス量を2000年度の半減とする目標が国から示されており、事業系食品ロス量とともに、さらなる食品ロスの削減に積極的に取り組む。 (1) 食品ロス削減ネットワーク事業 524千円 (2) 家庭系食品ロス削減啓発事業 728千円 (3) 事業系食品ロス削減啓発事業 105千円			(1) 事業内容 ア 食品ロス削減ネットワーク事業 524千円 市町村や食品関連事業者、福祉関連団体等と連携しながら食品ロス削減の効果的手法を検討する。 イ 家庭系食品ロス削減啓発事業 728千円 食品ロスの現状や削減に向けた取組を県民に広く啓発し、食品ロス削減の意識とライフスタイルの定着を図る。 ウ 事業系食品ロス削減啓発事業 105千円 企業経営者にフードバンクについて広く啓発するとともにフードバンクへの食品提供を促進する。また、彩の国エコぐるめ協力店と連携して飲食店における食べ残しの持ち帰りの普及を図る。 (2) 事業計画 ア 食品ロス削減ネットワーク事業：年3回 イ 家庭系食品ロス削減啓発事業：通年で実施 ウ 事業系食品ロス削減啓発事業：通年で実施 (3) 事業効果 持続可能な生産消費形態の確保、一般廃棄物の減量化、市町村の廃棄物処理経費の削減 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ア 埼玉県清掃行政研究協議会（市町村の廃棄物担当課及び一部事務組合）、県社会福祉協議会、食品製造業、スーパーマーケット等との連携 イ 企業等からの食料品提供におけるフードバンク埼玉、フードバンクネット西埼玉との連携					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
決定額	1,357						1,357	1,357
前年額	0						0	